

財団法人まちみらい千代田
平成21年度第2回評議員会議事録

1 日時

平成21年5月21日(木) 午前10時から午前11時14分

2 場所

千代田区神田錦町三丁目21番地

ちよだプラットフォームスクウェア5階504～506会議室

3 評議員現在数

17名

4 出席者

(1) 出席者(14名)

野本俊輔、塚本一郎、内山勝行、片岡勝吾、鏑木美知子、久寿米木康宣、新堀君枝、高田咲子、棚橋孝江、長坂慶子、根本昌芳、廣瀬元夫、本郷滋、米倉伸三

(2) 委任状提出者(3名)

大澤義行、岡田貫伍、服部浩美

(3) 当法人の出席者

理事長 若林尚夫、副理事長 川崎侑孝、事務局長 浅古清

5 議題

(1) 議案第4号 平成20年度財団法人まちみらい千代田事業報告について

(2) 議案第5号 平成20年度財団法人まちみらい千代田収支決算について

(3) 議案第6号 平成21年度財団法人まちみらい千代田収支補正予算(案)について

6 開会、議事録署名人の選任

定刻に至り、野本会長が寄附行為第35条第1項の規定により議長となり、開会を宣言した。まず、若林理事長に開催の挨拶を求めた。

次に、評議員の異動について事務局から報告があり、久寿米木康宣評議員の辞任の報告が行われた。また、後任については理事会において選任のための議案を提出し、その承認を得る旨の報告があった。

続いて事務局に本日の出席者について報告をさせ、寄附行為第27条の規定で定める定足数を満たしていることを確認し、本評議員会が有効に成立している旨を告げた。

引き続き、本評議員会の議事録署名人として新堀君枝評議員と廣瀬元夫評議員の2名を指名したい旨を諮ったところ、満場一致の賛成があったので、両評議員を指名し、本人もこれを承諾した。よって、議案の審議に入った。

7 議事の経過及び結果

(1) 議案第4号 平成20年度財団法人まちみらい千代田事業報告について

(2) 議案第5号 平成20年度財団法人まちみらい千代田収支決算について

議案第4号及び議案第5号は相互に関連があるので、これを一括して審議したい旨を諮ったところ、全員異議なく了承した。

配付資料に基づき、事務局から次のような説明を行った。

年度当初の事業計画に基づき実施し、概ねその計画通りに事業を進めた。とりわけ、マンション再生支援事業や千代田ビジネス大賞を創設し、快適なマンション居住への支援と優良中堅企業の成長支援などについて事業推進を図った。

また、千代田区より委託を受けた500円ワンコインドリーム事業、平成20年度より移管された地域団体事業助成により、消費生活の支援、区内商店の活性化と地域コミュニティの活性化を推進した。さらに、市民レベルの自主的なまちづくり活動を支援する千代田まちづくりサポートが10周年を迎えたので、記念事業を実施し、これまでを振り返るとともに今後の方向性を探った。

収支決算書については、短期的な支払能力については、流動資産が流動負債を上回っているため経営は安定している。また、流動資産を固定資産としたことで固定資産が正味財産を上回っているが、預金種別の変更等によるもののため資金的に問題はなく、長期的にも経営は安定している旨の報告が行われた。

以上のように詳細説明を行い、5月15日に実施された監事監査において、正確かつ適正であるとして承認されたことを報告し、出席評議員に諮ったところ、全員異議なく議決した。

なおその際、次のような質疑応答や意見があった。

○伝統文化の体験について、2日間開催して、参加者107名とあるが、もう少し具体的に掛かった経費の内容について知りたい。

(事務局)

鉄製のクリスマスツリー制作費、材料費、講師の謝礼等を含んでいる。

○東京都中小企業振興公社との業務提携・協働の覚書の具体的な内容を知りたい。

(事務局)

双方から情報を提供しあうこと、連携を取りながらセミナーを開催すること、事業パンフレットを相互に置くこと等、具体的な内容を覚書にして締結した。

○「イベントの経済効果等の調査(継続分)」を取りまとめた資料は、どこで知ることが出来るのか。

(事務局)

当財団のホームページから閲覧することが可能である。

○事業報告の文章表現についての意見だが、例えば次世代を育む、高齢者・障害者を支えるというような表現を使った方が、わかりやすく今風ではないかと思う。

○丸の内野球について、協賛金の額と参加チーム数を知りたい。

(事務局)

協賛金としては提供しておらず、5万円位のトロフィーを出している。参加チーム数は約60チームである。

○経営についての意見だが、全体としては安定しているかもしれないが、個々の事業を精査して、もう少し費用対効果を考えた方がいいのではないかと思う。

(3) 議案第6号 平成21年度財団法人まちみらい千代田補正予算(案)について
配付資料に基づき、事務局から次のような説明を行った。

3月末に千代田区の予算が議決されたのを受け、これまでゼロで計上していた補助金収入を収支補正予算として補正するとともに、500円ワンコイン事業の受託についても予算計上する旨の説明があり、出席評議員に諮ったところ、全員異議なく議決した。

8 その他

(1) 千代田印刷会館の活用による地場産業の振興について、事務局から説明と報告がなされた。

(2) 次回の評議員会は、10月中旬に開催を予定する旨の伝達が事務局からなされた。

9 閉会

以上をもってすべての議題の審議を終了したので、午前11時14分に議長は閉会を宣言し、解散した。

平成21年5月21日

財団法人まちみらい千代田
平成21年度第2回評議員会

議 長 野 本 俊 輔 ㊟

議事録署名人 新 堀 君 枝 ㊟

議事録署名人 廣 瀬 元 夫 ㊟